

# 骨盤・脊柱の正中化を用いた 非特異的腰痛の治療戦略



講師：荒木 秀明

日本臨床徒手医学協会 (IMMSJ)

2018年8月19日

お申込み：8月12日まで

定員になり次第〆切します

Info\_immsj@yahoo.co.jp

## セミナー概要

開催日	平成30年8月19日 10:00~15:00 (9:30 受付開始)
開催場所	矢木脳神経外科病院 ( <a href="http://kouzenkai.info/cranial/yagi/">http://kouzenkai.info/cranial/yagi/</a> ) 大阪府大阪市東成区東今里 2-12-13
講師	荒木秀明 (日本臨床徒手医学協会代表理事)
内容 (午前)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ヒトの骨盤と脊柱は解剖学的に非対称なのか？</li><li>・骨盤と脊柱は容易に機能的非対称になりうるのか？</li><li>・骨盤非対称の自動運動による鑑別法</li></ul>
内容 (午後)	<ul style="list-style-type: none"><li>・骨盤帯正中化の実際</li><li>・リリース手技・Mobilization</li><li>・ケーススタディ：骨盤帯痛の鑑別と治療 (デモンストレーション)</li></ul>
定員	30名程度
受講料	5,000円
その他	筆記用具持参、動きやすい服装 (ジーパン、スカート不可)
申し込み方法	ホームページ ( <a href="mailto:info_immsj@yahoo.co.jp">info_immsj@yahoo.co.jp</a> ) から必要事項を記載の上、お申込み下さい

**【画像診断ではわからない非特異的腰痛の原因を、再現性の高い徒手検査で鑑別する!】**

骨盤と脊柱は、不良姿勢や反復荷重によって、容易に機能的非対称となり、蓄積されると非特異的腰痛を引き起こします。しかし、非対称には生来的なものもあり、そのタイプや原因を正確に見極めることが重要となります。

今回、膨大な論文を読み解き、整理し、豊富な臨床経験をもとに構築した最新の治療戦略を示します。症状に応じた鑑別や手技の選択など、確かな治療手技を身につけることができる絶好のチャンスです。